

# わくわくドキドキ・交流会！ ～幼小をつなげていこう～

東金市立丘山幼稚園長 しまだ 嶋田 みかこ 美加子



## 1 はじめに

東金市は公立幼稚園が8園あり、「心豊かにたくましく、未来を生きる力を育む」を目標に教育に取り組んでいる。本園は、開園49年目であり、年少組（8名）1学級、年中組（7名）と年長組（9名）は複式1学級の小規模園である。教育目標は「やさしい子・げんきな子・がんばる子・かんがえる子」である。市立丘山小学校と隣接しているという環境を活かし、幼小交流の機会を積極的に設けている。

## 2 幼小が連携した活動～昨年度の実践例～

### (1)幼小交流会

- ① 6年生と交流給食（7月）
  - ・ 園庭の遊具で遊ぶ、交流給食
- ② 3・4年生と遊ぼう（10月）
  - ・ 園庭で全員リレーや鬼ごっこ遊び
- ③ 1年生の授業参観（11月）
  - ・ 交流給食
  - ・ 校内探検
  - ・ 授業参観



- ④ 5年生と遊ぼう（1月）
  - ・ 園庭で集団遊び（ケイドロなど）
- ⑤ 1・2年生と遊ぼう（2月）
  - ・ 園にて園児の生活発表会演目披露
  - ・ 2年生の手作りおもちゃで遊ぶ（魚つり等）



- ⑥ 1年生の授業参観（3月）（休園のため中止）
  - ・ 教室の環境、授業見学

## (2)施設や行事を通じた交流

- ① 小学校の校庭で遊ぼう！（5月）
- ② 合同運動会・競技を一緒にしよう！（9月）
- ③ マラソン大会の見学と応援！（12月）

## (3)教職員同士の交流と連携

交流会年間計画作成・打合せ・園だより等の交換や情報の共有をしている。また、意見交換をしながら、子供たちの様子に応じた内容等の工夫をしている。活動のねらいや保育にどう活かしていくかが課題である。

## 3 交流会を通しての育ち

幼小共に、交流会を通して人との触れ合いや関わりが深められた。子供たちは、「ドキドキした～」「優しかったな」「また遊びたい！」等、いろいろな思いを感じることができた。また、「全員リレー楽しかった！」「マラソンやってみたい！」等とたくさんの刺激や影響を受け、園でも取り組むようになった。

始めは緊張していた子供もいたが、交流を積み重ねるごとに小学生や先生に親しみが持てるようになった。そして、安心感や期待を持って就学へとつなげられるようになった。

## 4 おわりに

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、まだ交流会は見合わせているが、今後は新しい生活様式を取り入れた内容の検討をしていきたい。また、幼小の接続の観点からも遊びと学びを考え、互いの教育活動の充実を目指し、子供たちが「学校に行きたい!!」と思えるように努めていきたい。